

株式会社ユビキタス AI コーポレーション 第 18 回定時株主総会 質疑応答概要

【Q1】

当期は純利益を 6400 万円と計上したものの無配であるが、連結の利益剰余金マイナス 2 億 4000 万がプラスになった場合等には復配を考えているのか

【A1】

配当をいつ実現するか明言することは難しいことはご理解いただきたいと思います。

連結での利益剰余金が欠損を生じている状態であるため、連結での利益剰余金の欠損が解消し、一定の水準に達した時に、その時点での業況やリスク等を勘案し配当について検討したいと考えています。

いずれにしても、一日も早く配当を実現できるよう全社一丸となり努力していきます。

(2019 年 6 月 21 日)